



平成29年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年9月9日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 兵部 匡俊 TEL 03 (3986) 3782
 四半期報告書提出予定日 平成28年9月13日 配当支払開始予定日 平成28年10月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第2四半期の連結業績（平成28年2月1日～平成28年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第2四半期	3,149	△28.8	135	△68.6	301	△50.4	△156	—
28年1月期第2四半期	4,425	△7.8	431	△19.8	607	△11.6	380	△24.0

(注) 包括利益 29年1月期第2四半期 △62百万円 (-%) 28年1月期第2四半期 426百万円 (△22.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第2四半期	△17.38	—
28年1月期第2四半期	42.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年1月期第2四半期	19,383	15,335	79.1	1,706.23
28年1月期	17,956	15,488	86.3	1,723.21

(参考) 自己資本 29年1月期第2四半期 15,335百万円 28年1月期 15,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年1月期	—	10.00	—	—	—
29年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

(注) 期末配当を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

3. 平成29年1月期の連結業績予想（平成28年2月1日～平成29年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,750	△16.9	370	△21.3	590	△24.4	50	△80.6	5.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 通期業績予想を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年1月期2Q	10,120,000株	28年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	29年1月期2Q	1,131,804株	28年1月期	1,131,804株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年1月期2Q	8,988,196株	28年1月期2Q	8,988,211株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおりません。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、第1四半期を中心に半導体業界の調整局面の影響を受け、また、熊本震災以降は、顧客再認定手続きに係る時間を要した事から、当社主力製品であります300mmシリコンウエハ出荷容器FOSBのリユース進展も相まって、販売面においてきわめて厳しい状況となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,149百万円(前年同期比28.8%減)、営業利益は135百万円(前年同期比68.6%減)、経常利益は301百万円(前年同期比50.4%減)となりました。また、熊本地震に係る特別損失として432百万円を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は156百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益380百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は2,632百万円(前年同期比32.8%減)、営業利益は323百万円(前年同期比45.9%減)となりました。

(成形機事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は523百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益は36百万円(前年同期比51.9%減)となりました。

(不動産賃貸等事業)

当社は平成28年4月27日に主に賃貸に供する不動産を取得し、同事業を開始いたしました。当第2四半期累計期間の売上高は39百万円、営業利益は22百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,121百万円減少し、11,203百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少956百万円、受取手形及び売掛金の減少386百万円によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,548百万円増加し、8,180百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加2,768百万円によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて152百万円増加し、1,670百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少194百万円があったものの、災害損失引当金の増加266百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加99百万円によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,426百万円増加し、2,377百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加1,371百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて152百万円減少し、15,335百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失156百万円の計上によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ43百万円増加し、7,781百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、241百万円(前年同期は得られた資金135百万円)となりました。これは主に売上債権の減少386百万円の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,570百万円(前年同期は得られた資金896百万円)となりました。これは定期預金の払戻による収入1,000百万円等があったものの、固定資産の取得による支出2,925百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1,373百万円(前年同期は使用した資金118百万円)となりました。これは主に長期借入による収入1,500百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<通期業績予想について>

平成29年1月期下期につきましては、徹底的なコスト合理化と熊本地震の影響により減少している販売の回復に努め、上期に対し増収増益を目指し、年度では当期純利益の黒字化を達成して参ります。具体的には下記の通り年度業績予想を開示いたします。

平成29年1月期連結業績予想(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	6,750	370	590	50	5.56
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年1月期)	8,125	470	780	258	28.72

<期末配当予想について>

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元と財務の安全性を重要な施策として位置付けております。かかる観点から、当期の期末配当につきましては未定としておりましたが、1株当たり10円と開示させていただきます。

これにより平成29年1月期の年間配当予想は1株当たり20円(第2四半期末10円、期末10円)となる予定であります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
平成28年1月期	—	10.00	—	10.00	20.00
平成29年1月期	—	10.00			
平成29年1月期(予想)	—		—	10.00	20.00

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,237,617	8,281,116
受取手形及び売掛金	2,199,277	1,812,795
商品及び製品	285,938	375,997
仕掛品	349,792	288,787
原材料及び貯蔵品	103,573	111,378
繰延税金資産	102,224	175,225
その他	46,665	158,069
流動資産合計	12,325,090	11,203,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,920,370	6,127,914
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,200,298	△3,268,374
建物及び構築物(純額)	1,720,071	2,859,540
機械装置及び運搬具	6,675,533	6,706,335
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,235,675	△6,275,257
機械装置及び運搬具(純額)	439,857	431,078
土地	1,321,304	3,239,705
建設仮勘定	300,560	—
その他	4,471,034	4,512,012
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,263,523	△4,284,963
その他(純額)	207,510	227,048
有形固定資産合計	3,989,304	6,757,372
無形固定資産		
その他	21,513	20,305
無形固定資産合計	21,513	20,305
投資その他の資産		
投資有価証券	679,796	608,032
保険積立金	639,824	516,409
繰延税金資産	248,378	222,332
その他	52,728	55,580
投資その他の資産合計	1,620,727	1,402,355
固定資産合計	5,631,546	8,180,032
資産合計	17,956,637	19,383,403

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	911,001	716,347
1年内返済予定の長期借入金	7,500	107,496
未払法人税等	4,881	12,703
賞与引当金	146,939	152,840
受注損失引当金	4,520	16,181
製品保証引当金	12,598	8,358
災害損失引当金	—	266,119
その他	429,849	390,235
流動負債合計	1,517,289	1,670,282
固定負債		
長期借入金	11,250	1,382,505
退職給付に係る負債	634,184	641,301
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	83,300	80,496
その他	90,232	141,049
固定負債合計	950,748	2,377,132
負債合計	2,468,037	4,047,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,959,353	14,713,252
自己株式	△1,759,298	△1,759,298
株主資本合計	15,621,054	15,374,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△90,850	△6,041
退職給付に係る調整累計額	△41,605	△32,922
その他の包括利益累計額合計	△132,455	△38,964
純資産合計	15,488,599	15,335,988
負債純資産合計	17,956,637	19,383,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)
売上高	4,425,721	3,149,618
売上原価	3,219,741	2,397,890
売上総利益	1,205,980	751,728
販売費及び一般管理費	774,702	616,487
営業利益	431,277	135,240
営業外収益		
受取利息	4,638	1,538
受取配当金	12,788	10,246
助成金収入	5,813	986
保険返戻金	131,896	136,174
受取賃貸料	3,905	3,810
売電収入	23,666	21,091
その他	7,567	4,232
営業外収益合計	190,276	178,079
営業外費用		
支払利息	135	621
減価償却費	13,148	10,630
その他	825	818
営業外費用合計	14,108	12,069
経常利益	607,445	301,250
特別損失		
雇用多様化費用	48,095	—
災害による損失	—	432,121
投資有価証券評価損	—	55,627
その他	—	3,705
特別損失合計	48,095	491,454
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	559,349	△190,203
法人税、住民税及び事業税	133,953	20,216
法人税等調整額	45,203	△54,200
法人税等合計	179,157	△33,983
四半期純利益又は四半期純損失(△)	380,191	△156,219
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	380,191	△156,219

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	380,191	△156,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,536	84,808
退職給付に係る調整額	25,504	8,682
その他の包括利益合計	46,041	93,491
四半期包括利益	426,233	△62,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,233	△62,728
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	559,349	△190,203
減価償却費	272,662	142,160
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,941	5,901
製品保証引当金の増減額(△は減少)	5,532	△4,239
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△640	11,661
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	47,725	20,042
受取利息及び受取配当金	△17,427	△11,784
支払利息	135	621
為替差損益(△は益)	29	△39
保険返戻金	△131,896	△136,174
投資有価証券売却損益(△は益)	—	3,705
投資有価証券評価損益(△は益)	—	55,627
雇用多様化費用	48,095	—
災害損失	—	432,121
売上債権の増減額(△は増加)	98,653	386,481
たな卸資産の増減額(△は増加)	△54,864	△38,153
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△315	△111,703
仕入債務の増減額(△は減少)	△98,663	△200,834
未払消費税等の増減額(△は減少)	△106,508	△20,803
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△40,207	△13,416
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	—	50,800
その他の固定負債の増減額(△は減少)	217	681
その他	—	0
小計	576,936	382,453
利息及び配当金の受取額	17,318	12,081
利息の支払額	△133	△619
雇用多様化費用の支払額	△48,095	—
災害損失の支払額	—	△140,489
法人税等の支払額	△410,445	△12,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	135,580	241,032
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,100,000	—
定期預金の払戻による収入	2,100,000	1,000,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△86,735	△2,925,289
投資有価証券の取得による支出	△260,018	△663
投資有価証券の売却による収入	—	98,100
保険積立金の積立による支出	△7,275	△1,734
保険積立金の払戻による収入	262,740	261,324
その他	△12,249	△2,613
投資活動によるキャッシュ・フロー	896,460	△1,570,875
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△12,084	△28,749
リース債務の返済による支出	△16,175	△8,066
配当金の支払額	△89,882	△89,881
自己株式の取得による支出	△70	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118,212	1,373,302
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29	39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	913,800	43,498
現金及び現金同等物の期首残高	5,981,927	7,737,617
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,895,728	7,781,116

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,880,245	545,476	4,425,721
セグメント間の内部売上高又は振替高	39,397	3,555	42,953
計	3,919,642	549,031	4,468,674
セグメント利益	597,575	74,950	672,526

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	672,526
セグメント間取引消去	9,318
全社費用(注)	△250,567
四半期連結損益計算書の営業利益	431,277

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,598,379	511,445	39,793	3,149,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34,481	11,589	—	46,070
計	2,632,860	523,034	39,793	3,195,688
セグメント利益	323,318	36,020	22,112	381,452

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	381,452
セグメント間取引消去	5,443
全社費用(注)	△251,654
四半期連結損益計算書の営業利益	135,240

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、不動産賃貸等の事業開始に伴い、報告セグメント「不動産賃貸等事業」を新たに追加しております。